

集落活動センター「チーム稲生」（南国市）



拠点施設
情報

稲生ふれあい館
高知県南国市稲生542
電話番号 088-855-5797



○ 主な活動内容

地域の人々が互いに支えあいながら、持続可能で活力ある地域社会の実現を目指しています。

地域住民の健康と福祉に関する活動を行う「サロン活用部会」では、月2回サロンを開催しており、地域の皆さんが気軽に集まれる場となっています。

また、特定健診の実施にあわせて地元の特産品の販売や地元食材をつかったカレーの提供等を行う「健幸感謝菜」を開催することで、足を運ぶきっかけづくりをし、特定健診の受診率の向上に貢献。地区住民の健康増進に取り組んでいます。

路地で育った桃「ちよひめ」を使った桃アイスの加工や、地域に自生するびわの葉を使った「びわ葉茶」の生産等、農産品・地域の資産を宝に変える活動に取り組んでいます。

毎年6月には、稲生の特産品であるびわとももを販売する「びわもも祭り」を開催し、多くの方々に賑わっています。



開設時期	平成26年6月15日
運営主体	集落活動センター「チーム稲生」
構成集落	立石、千田ノ木、間田、土居ノ谷、中谷、林谷、西谷、小久保、芦ヶ谷、北地、衣笠、丸山、井川、千屋崎
人口・世帯数	1,412人・712世帯（R8.2.28時点）

地域の自慢

南国市の南部に位置している、なだらかな山に囲まれた盆地。米の二期作発祥の地で水田風景が広がり、石灰工業が盛んな地域。
地域でとれた桃「ちよひめ」をつかった桃アイスや、地域に自生するびわの葉をつかった「びわ葉茶」が人気です。

○ 地域のこれから

地域の人々が互いに支えあいながら、持続可能で活力ある地域社会の実現を目指しています！

○ 活動への思い

これまでの取組を通じて地区の人々が支えあう仕組みづくりができたと思います。

一方で、チーム稲生のメンバーの高齢化が進んでいるため、今後は地区の50～60代の人と連携しながら活動を受け継いでいきたいと考えています。

会長 山崎 昇

